沖縄與那國島の癩検診

沖縄 家坂 幸三 郎

1 緒 論

昭和12年5月與那國島の病患家訪問をなしたる所見を簡単に報告せんとす。

與那國島は八重山郡の最南端にして東經 122 度 55 分、北緯 24 度 15 分、西表島の西方 43 哩、台灣の東方 40 哩にして基隆迄 83 哩の孤島なり。島は楕圓形にして山多く面積 2.04 方里、海岸線 7 里と雖も海岸は突亢たる絶壁にして良港に乏し。島内樹木多く、清き谷川あり、水質良く與那國米の産あり。古より女護島と云ふも人口 4608 人は男女略々半す。

2. 與那國島の癩

本島の病は古くしてその起源を知り難く沖縄本島にて病を呼ぶに「クンチャー」なる語ある如くこの島に「サンビヤツキン」なる語あり。昔に手指屈曲の意と云ふ。

余は前論文と同様本島の癩患者實數と警察帳簿との差を知らんとして、本島の検診を行ひたり。昭和9年5月4日警察の一齊調査によれば八重山郡の癩は男35名、女28名、計63名にして中15名(男8, 女7)は與那國島の患者なり。15名中結節癩と思はるもの4名にて帳簿は整理され居らず、死亡せりと思はるものも多く、又記載漏れもあるものゝ如し。即ち竹富村黒島の如き帳簿には1名とあれど彼地渡來者の談によれば6名を下らずと云ひ、大濱村の如きも名簿は11名なれど既に村の隔離所に在るもの8名、全體にて30名は下らずと云はる。八重山の癩検診は甚不完全なる事を知るなり。

3. 租納, 鬚川, 久部良

與那國村にて癩の在るは大體この3部落なり。昭和9年5月4日の一齊調査による15名は租納8名鬚川4名、久部良3名なり。この中6名は既に死亡せる事を今度の検診によりて知れり。

1) 租納こゝは役場所在地にして半農, 半漁 577 戸, 人口 2872 人村の中心たり。今次の検診にて發見

せる患者は男9名、女5名、計14名なり。これに昭和9年の調査にありし8名中死亡4名を除く4名を加へ18名となる。1万人につき62.7人なり。

こゝの特筆すべき事は全部神経癩にて比較的輕症なる事なり。平均年齢40.7歳、日本全國癩平均年齢40.0歳に近し。

2) 鬚川：マラリヤ最猖獗地なり。昭和9年のマラリヤ脾腫検査にては

	人 口	検診人員	脾腫患者數	%
租 納	3,129	3,079	12	0.39
鬚 川	458	455	39	8.76
久部良	1,079	995	3	0.30
桃 原	85	75	0	0

昭和12年には脾腫9名となり、2.59%に減り、鬚川は純農業部落にて昭和9年頃は戸數79戸、人口463を算せしも昭和12年には戸數72戸、人口441に減じたり。

こゝにて發見せる患者男5名、女1名、計6名にして内4名は重症の結節型なり、年齢も15歳より70歳迄相混ぜる状態なり。

3) 久部良：地形傾斜し雨水の停滞を許さず、662尺の久部良岳より源を發する久部良川河口傾斜地に在り。鬚川の平坦なるを良き對照なり。鯉漁業盛にして住民には他より來れるもの多し。人口1,079人新しく發見せる患者男3、女3、計6名なり。内結節癩2名、1名の結核様斑紋癩あり。年齢は一體に若し。

4. 總 括

今度の検診により發見せるもの26名にして昭和9年調査15名中死亡6名を控除したる9名を合し男23、女12、計35名なり。本島4608人の人口に對し1万人につき76.1人なり。又昭和9年調査時の15人に對し2.3倍となれり。尤もこれは全島民検診に在らざれば2.3倍以上と云はざるべからず。

余が最も喜びて記載すべき事は宮古療養所第二期擴張に當り與那國島全島35人全部を1艘の舟を以て輸送し完全に離島淨化をなせることなり。

結 論

1) 昭和9年警察調査にて15名の患者を見たる與那國島は昭和12年5月の余の患家訪問により新に26名を發見せり。

2) 然るに前述15名中6名は既に死亡し9人を残すのみなれば現在35名となる。

3) 與那國島の全島民検診に在らざる故正確を保し難きも、1万人につき76.1人にて昭和9年15人の2.3倍となる。

4) 宮古療養所擴張により35人全部收容し與那國島に癩を見ざるに至れり。

(昭和13年9月5日受稿)

LEPROSY SURVEY AT YONAKUNIJIMA.

By

Dr. Kôsaburô Iesaka.

Yonakunijima in Okinawa prefecture is a small island near Formosa, with 4608 inhabitants. Census in 1934 numbered there 15 lepers. In 1937, the author visited all the lepers' houses and saw that 6 of them had already died, while 26 patients were newly found.

Totally there are 35 patients among 4608 inhabitants, namely 76.1 lepers pro 10 thousand, and 2.3 times that of 1934.

These all 35 lepers have recently been admitted in the Miyako leprosarium.

(Author's abstract.)